

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	1単位	選択
担当教員			
岩見 真知子			

講義概要	受講者の日本語能力を考慮しながらさまざまな教材やプリントを用い、日本語の総合的な読解（文字・語彙・文法）力を高める。また、食に関する話題も含めた多様な話題の文章を読み進めるなかで語彙力を高め、同時に表記を学ぶ。受講者の活発な質疑応答を期待する。
授業計画	<p>1 オリエンテーション 授業に関するオリエンテーション</p> <p>復習：オリエンテーションの確認 予習：「文法1」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>2 文法1 初級教材から次第に難しい教材へと進みながら、文法力を高める。</p> <p>復習：「文法1」の確認 予習：「文法2」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>3 文法2 初級教材から次第に難しい教材へと進みながら、さまざまな文法を理解する。</p> <p>復習：「文法2」の確認 予習：「短文読解1」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>4 短文読解1 同一テーマのもと、日本語の短文を読み、その中の語句の意味と使い方を理解する。</p> <p>復習：「語句の意味と使い方」の確認 予習：「短文読解2」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>5 短文読解2 同一テーマのもと、日本語の短文を読み、新しい文型、文構成を理解し、必要な情報を得る。</p> <p>復習：「新しい文型、文構成、必要な情報」の確認 予習：「短文読解3」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>6 短文読解3 同一テーマのもと、日本語の短文を読み、内容を理解し論点や要旨をつかむ。</p> <p>復習：「内容、論点」の確認 予習：「長文読解1」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>7 長文読解1 日本語の長文を読み、その中の語句の意味と使い方を理解する。</p> <p>復習：「語句の意味と使い方」の確認 予習：「長文読解2」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>8 長文読解2 日本語の長文を読み、新しい文型、文構成を理解し、必要な情報を得る。</p> <p>復習：「新しい文型、文構成、必要な情報」の確認 予習：「長文読解3」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>9 長文読解3 日本語の長文を読み、内容を理解する。</p> <p>復習：「内容」の確認 予習：「長文読解4」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>10 長文読解4 日本語の長文を読み、論点や要旨をつかむ。</p> <p>復習：「つかんだ論点、要旨」の確認 予習：「長文読解5」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>11 長文読解5 日本語の長文を読み、これまで学んだことの実践をする。</p> <p>復習：論点をつかみ、要旨をまとめるための諸項目の確認 予習：「総合実践1」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>12 総合実践1 日本語留学試験、日本語能力試験に備え模擬テストをする。</p> <p>復習：模擬テストでできなかった問題の見直し 予習：「総合実践2」の語句の意味を調べてくる。</p> <p>13 総合実践2 日本語留学試験、日本語能力試験に備え模擬テストをする。</p>

	<p>1 4 復習：模擬テストでできなかった問題の見直し 予習：「総合実践3」の語句の意味を調べてくる。 総合実践3 日本語留学試験、日本語能力試験に備え模擬テストをする。</p> <p>1 5 復習：模擬テストでできなかった問題の見直し 予習：「総合実践4」の語句の意味を調べてくる。 総合実践4 日本語留学試験、日本語能力試験に備え模擬テストをする。</p> <p>復習：模擬テストでできなかった問題の見直し 予習：定期試験の準備</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①初中級を網羅する漢字も含め日本語での読み・書きができる。 ②食に関する話題も含め、初中級程度の文で書かれた文章の論点を指摘できる。 ③食に関する話題も含め、初中級程度の文で書かれた文章について母国との比較をするなどして周囲と討議できる。 ④食に関する話題も含め、初中級程度の文で書かれた文章について理解し、日本の（食）事情を把握できる。 ⑤日々の学びを振り返り、理解した語彙・文法を用いて表現できる。</p> <p><知識・理解> 小テスト 30% <思考・判断> 授業での発表20% <関心・意欲・態度> 受講態度 20% <技能・表現> 課題での取組み 30%</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：最初の授業で指示する。 参考書：授業を通して紹介する。</p>
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業の前後で質問等に対応します
備考・メッセージ	欠席の場合は欠席願（届）を必ず提出すること